

令和5年度 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業「空白地域解消推進セミナー」

今、なぜ日本語教室の立ち上げを行うのか  
～空白地域における日本語教育の役割とその取組の展開方法に焦点を当てて～

## 次 第

日時： 令和5年10月5日（木）  
13：30～17：20  
開催方法：オンライン

1. 開 会 文化庁国語課地域日本語教育推進室 室長補佐 三浦 牧人
2. 令和6年度概算要求の状況について 文化庁国語課地域日本語教育推進室 専門官 村上 壮一
3. 空白地域の解消に向けた取組等について 文化庁国語課地域日本語教育推進室 専門職 北村 祐人
4. 基調講演  
「今、なぜ日本語教室の立ち上げを行うのか ～空白地域における日本語教育の役割に焦点を当てて～」  
新矢 麻紀子 氏 大阪産業大学国際学部 教授  
文化庁「地域日本語教育スタートアッププログラム」アドバイザー
5. 事例報告
  - (1) 「人材育成を通じた空白地域解消事例」  
石塚 ゆかり 氏 青森大学日本語教育センター長  
三上 牧子 氏 公益社団法人青森県観光国際交流機構 国際交流グループ
  - (2) 「企業と連携した日本語教室の立ち上げ事例」  
深江 新太郎 氏 福岡県・地域日本語教育コーディネーター  
マクドナルド 晶子 氏 苅田町住民課人権男女共同参画室 多文化共生推進員
  - (3) 「周辺市町村と連携して行うオンラインによる学習機会提供事例」  
北澤 健作 氏 長野市商工観光部観光振興課インバウンド・国際室 室長
  - (4) 講師コメント
  - (5) 事例報告者に対する質疑応答と意見交換
6. 日本語学習サイト紹介 TOPPAN株式会社 仲山 潤一 氏

### <配布資料>

- 資料1 文化庁 国語課「令和6年度概算要求の状況について」  
 資料2 文化庁 国語課「空白地域の解消に向けた取組等について」  
 資料3 新矢講師「今、なぜ日本語教室の立ち上げを行うのか ～空白地域における日本語教育の役割に焦点を当てて～」  
 資料4 青森県「人材育成を通じた空白地域解消事例」  
 資料5 苅田町「企業と連携した日本語教室の立ち上げ事例」  
 資料6 長野市「周辺市町村と連携して行うオンラインによる学習機会提供事例」  
 参考資料1 地域日本語教育スタートアッププログラム報告書 「日本語教室立ち上げハンドブック」平成30年度～令和3年度  
[https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/seikatsusha\\_startup\\_program/93417701.html](https://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/seikatsusha_startup_program/93417701.html)  
 参考資料2 「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」  
<https://tsunagaru.jp.bunka.go.jp/>